

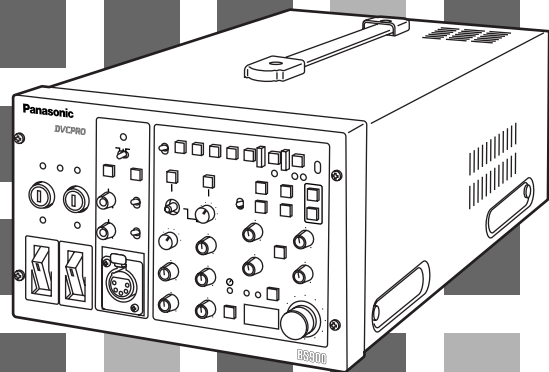
Panasonic

DVCPRO

ベースステーション

AJ-BS900

取扱説明書



このたびはベースステーションAJ-BS900（以下、本機）をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

本機はDVCPRO、DVCPRO50カメラレコーダに接続し、システムカメラとしての運用を可能にするトライアキシャルケーブルを使用した伝送システムを構成します。

非圧縮ワイドバンド360Mbpsのシリアルコンポーネント信号での伝送により、高画質伝送が可能で、DVCPROカメラレコーダの撮影している映像を、高画質のまま伝送することができます。

これにより、DVCPROカメラレコーダの運用形態の幅を広げます。

ご注意

- 本機を接続時、カメラレコーダ本体では外部入力信号を記録できません。
カメラレコーダ本体のREC/PB/RETメニューでREC SIGNALは必ず‘CAM’に設定してください。
- 本機に組み合わせるカメラアダプター（AJ-CA900）に同梱のスペーサーの取り付けについては、販売店に相談ください。
またカメラレコーダのソフトウェアのバージョンによっては、バージョンアップを必要とする場合がありますので、あわせて販売店にご相談ください。



目 次

安全上の注意.....	3
特 徴	7
システム接続時の注意点.....	7
各部の名称と機能.....	8
フロントパネル部.....	8
リアパネル部.....	12
各種スイッチ切り換え	14
基板取り外し.....	14
基板スイッチ切り換え	15
マイクスイッチ切り換え	16
コントローラ切り換え	16
PIX OUTへのメニュー表示	17
PIX OUTへの設定メニュー表示.....	17
設定メニューの構成.....	17
MAIN MENU 1/2画面	18
MAIN MENU 2/2画面	20
シェーディング調整	21
シェーディングメニュー操作手順.....	21
コネクタの信号内容	22
定 格	24




安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。









お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

<p>表示された電源電圧以外 は使用しない！</p> <p> 火災・感電のおそれ があります。</p> <p>禁止</p>	<p>本機の裏ふた・キャビネ ット・カバーなどを外さ ない！</p> <p> 感電の原因となり ます。</p> <p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none">●点検・整備・修 理は、お買い上 げの販売店に、 ご依頼ください。	<p>本機を落としたり、破損 した場合は電源スイッチ を切り、電源プラグを抜 く！</p> <p> そのまま使用すると、 火災・感電を起こす おそれがあります。</p> <p>電源プラグ を抜く</p>
<p>本機の内部に水などが入 った場合は電源スイッチ を切り、電源プラグを抜 く！</p> <p> そのまま使用すると、 火災・感電を起こす おそれがあります。</p> <p>電源プラグ を抜く</p>	<p>本機の内部に異物が入 った場合は、電源スイッ チを切り、電源プラグを抜 く！</p> <p> そのまま使用すると、 火災・感電を起こす おそれがあります。</p> <p>電源プラグ を抜く</p>	<p>煙が出ている、変なにお いや音がするなどの異常 状態の場合は、電源スイ ッチを切り、接続コード を抜く！</p> <p> 火災・感電の原因 となります。</p> <p>電源プラグ を抜く</p> <p>お買い上げの販売 店に、修理をご依 頼ください。</p>
<p>電源コードが傷んだ場合 は、交換を依頼する！</p> <p> 火災・感電の原因と なります。</p> <ul style="list-style-type: none">●お買い上げの販売 店にご相談くださ い。	<p>電源プラグのほこりなど は定期的にとる！</p> <p> プラグにほこりがた まると、湿気等で絶 縁不良となり火災の 原因となります。電 源プラグを抜き、乾 いた布で拭いてくだ さい。</p>	

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

<p>電源コードを熱器具に近づけない！</p> <p> 火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>油煙や湯気が当たる場所に置かない！</p> <p> 火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p>	<p>湿気やほこりの多い場所に置かない！</p> <p> 火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p>
<p>プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！</p> <p> コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。</p> <p>禁止</p>	<p>本機の通風孔をふさがない！</p> <p> 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方は、しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">● 本機を風通しの悪い所に押し込む。● テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。 <p>禁止</p>	<p>本機の上に重い物を置かない！</p> <p> バランスがくずれて、落下し、けがの原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く！</p> <p> 火災の原因となることがあります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>	<p>本機に乗らない！</p> <p> 倒れたり、壊れたりし、けがの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>移動させる場合は、電源スイッチを切り、プラグを抜き、外部の接続コードを外す！</p> <p> コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>

安全上のご注意

必ずお守りください

注意

お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、接続コードを抜く！



火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグ
を抜く

1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談を！



本機の内部にほこりがたまったまま、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。

特 徴

本機は以下のような特徴があります。

- 非圧縮ワイドバンド360Mbpsのシリアルコンポーネント信号による高画質伝送が可能です。
- トライアキシャルケーブルを使用しています。
- DVCPROカメラレコーダのシステムカメラとしての運用を可能にします。
- リピーターAJ-RP900を3個使うことにより、最大2000mの伝送が可能です。*1
- AUDIO 2CHの伝送が可能です。
- RET 1CH（入力2CHより選択可能） / PROMPT 1CHの伝送が可能です。
- コンパクトなハーフラックサイズです。
- DCオペレーションも可能です。
- カメラレコーダのVTR操作が可能です。*2

*1 電力供給に制限がありますので、システムを組む場合はご購入の販売店にお問い合わせください。

*2 VTR再生時（PLAY, FF, REW）に本機出力の映像 / 音声は再生モードに切り換わります。

ただし現行バージョンでは再生ボードを装備しておりませんので、映像はカメラの映像のままです。

音声信号については、VTR再生時（PLAY, FF, REW）にテープ上の信号が本機より出力されますのでカメラレコーダのマイクを使用する場合はご注意ください。

システム接続時の注意点

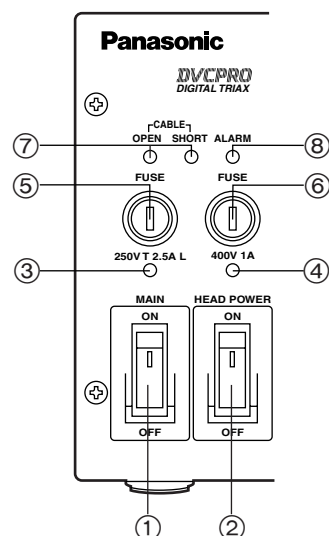
カメラレコーダと本機システムを接続する場合は、以下の点にご注意ください。

- ① カメラレコーダ本体のメニューを開いたままPOWER OFF/ONするとVFにROPメニューが表示されますのでご注意ください。
- ② 本機を接続時、カメラレコーダ本体のREC/PB/RETメニューでは、RET SWの操作は無効になります。
- ③ カメラレコーダと本機を接続する場合は、カメラレコーダ本体のGENLOCK端子に信号入力しないでください。
- ④ カメラレコーダにトライアックスとECU（エクステンションコントロールユニット）は、同時に使用できません。
- ⑤ トライアックス接続時、カメラレコーダ側のスイッチ切り換えの一部（GAIN、CAM-BAR SW、WHITE BAL、SHUTTERなど）が無効になります。
- ⑥ トライアックス接続時、カメラレコーダ側のコンポジットビデオ信号（CAM OUT、VIDEO OUT）はノンスタンダードになります。

各部の名称と機能

フロントパネル部

- ① MAINスイッチ
主電源のON/OFFスイッチです。
AC電源でご使用の場合のみ動作します。DC電源の時は動作しません。
<ノート>
DC電源入力時にはDC電源の主電源のON/OFFに従います。
- ② HEAD POWERスイッチ
カメラヘッド (AJ-CA900) への電源供給のON/OFFスイッチです。
<ノート>
リピーターAJ-RP900への電源供給もこれでを行います。
- ③ MAIN POWER INDICATOR
主電源が入っていることを表示します。
- ④ HEAD POWER INDICATOR
カメラヘッド (AJ-CA900) へ電源供給をしていることを表示します。
- ⑤ POWER用FUSE
本機の主電源用のヒューズです。専用ヒューズ耐ラッシュ型 (250V T 2.5A L) をご使用ください。
- ⑥ CAM AC POWER用FUSE
カメラへの電源供給用のヒューズです。DC専用ヒューズ (400V 1A) 耐ラッシュ型をご使用ください。
- ⑦ CABLE INDICATOR
カメラケーブルの状態を表示します。
OPEN: カメラケーブルがオープン (コネクター抜け、断線などの状態) であることを表示します。
点灯時、カメラの電源供給はOFFになります。
SHORT: カメラケーブルがショートしていることを表示します。
点灯時、カメラへの電源供給はOFFになります。
ケーブルの点検をお願いします。
- ⑧ ALARM INDICATOR
異常の発生を点滅で表示します。
なお、PIX OUTにモニターが接続されている場合は、同時にモニターにALARMキャラクタを表示します。
くわしくは下記の表をご覧ください。

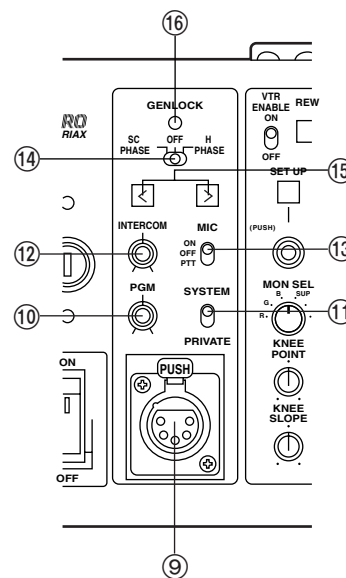


ALARM LEDの状態	警告内容	表示されるALARMキャラクタ
早い点滅	① 本機の内部温度が基準値より高温になっている。	"TENP HI!"
遅い点滅	② FANのどちらか、あるいは両方が異常のため停止している。	"FAN STOP!"
点灯	①・②が同時に起こっている。	"TENP HI & FAN STOP!"

各部の名称と機能

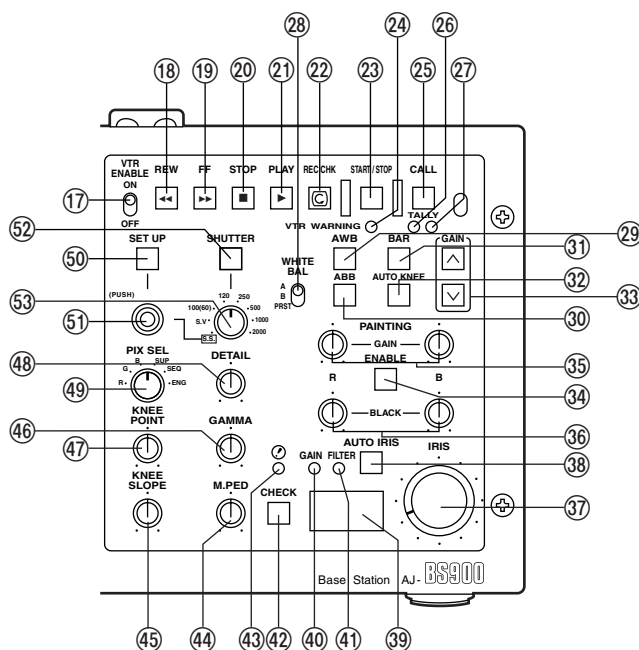
フロントパネル部

- ⑨ インカム用XLRコネクタ
インカム用ヘッドセット接続用のコネクタです。
- ⑩ PGMレベルボリューム
インカム用ヘッドセットに多重されるPGMレベル調整用ボリュームです。
- ⑪ SYSTEM/PRIVATE切り換えスイッチ
インカムのSYSTEM/PRIVATE切り換えスイッチです。
SYSTEM : 背面のコミュニケーションコネクタからシステムにインカムが接続されます。
PRIVATE : 背面のコミュニケーションコネクタからシステムにインカムが接続されません。
- ⑫ インカムレベルボリューム
インカムの受話レベル調整用ボリュームです。
- ⑬ MICボタン
インカムのマイクON/OFFボタンです。
ON/OFF/PTTの3ポジションです。
(PTT : 押している間だけマイクがONになります)
- ⑭ 位相調整スイッチ
SC PHASE/OFF/H PHASEから選択します。
SC PHASE : SC PHASEの調整を選択します。
OFF : 位相調整しません。
H PHASE : H PHASEの調整を選択します。
- ⑮ 位相調整ボタン
⑭ 位相調整スイッチで選択した位相の調整を行うボタンです。
- ⑯ GEN LOCK INDICATOR
リアパネルのGEN LOCK入力信号時、ロックされると点灯します。
<ノート>
GEN LOCK信号が異常な場合、インジケータは点滅しますのでGENLOCK信号を確認してください。



各部の名称と機能

フロントパネル部



- ①⑦ VTR ENABLEボタン
カメラコーダのVTRの操作を、本機側で行えるようにするボタンです。
ON : フロントパネルでのVTR操作 (①⑧ ~ ②③) を有効にし、PIX OUTにタイムコードを表示します。
OFF : フロントパネルでのVTR操作を無効にし、PIX OUTにタイムコードを表示しません。
<ノート>
本機からVTR再生画像の出力はされません。
- ①⑧ REWボタン
VTRのREWボタンです。
- ①⑨ FFボタン
VTRのFFボタンです。
- ②⑦ STOPボタン
VTRのSTOPボタンです。
- ②① PLAYボタン
VTRのPLAYボタンです。
- ②② REC CHKボタン
VTRの録画状態を表示するボタンです。
- ②③ START/STOPボタン
VTRのREC動作を開始、または終了するボタンです。
- ②④ VTR WARNING INDICATOR
VTRの動作におけるエラーの発生を表示します。
- ②⑤ CALLボタン
カメラ側をCALLするときを使用します。カメラ側からのCALL時、このボタンのLEDが点灯します。
- ②⑥ G TALLY INDICATOR
TALLY INコネクタより入力されるG TALLY信号を表示します。
- ②⑦ R TALLY INDICATOR
TALLY INコネクタより入力されるR TALLY信号を表示します。
- ②⑧ WHITE BAL (ホワイトバランスメモリー切り換え) スイッチ
PRST : ホワイトバランスを調整する時間がないときなどにこの位置にします。
3200Kのホワイトバランス値をメモリーしています。
AまたはB : ホワイトバランスメモリーをAまたはBに設定します。
- ②⑨ AWBボタン
AUTO WHITE BALANCEボタンです。②⑧ WHITE BALスイッチがPRST時は動作しません。
SW LED点灯 : AWB実行
SW LED消灯 : AWB終了
SW LED点滅 消灯 : AWB NG
- ③⑦ ABBボタン
AUTO BLACK BALANCEボタンです。
SW LED点灯 : ABB実行
SW LED消灯 : ABB終了
SW LED点滅 消灯 : ABB NG

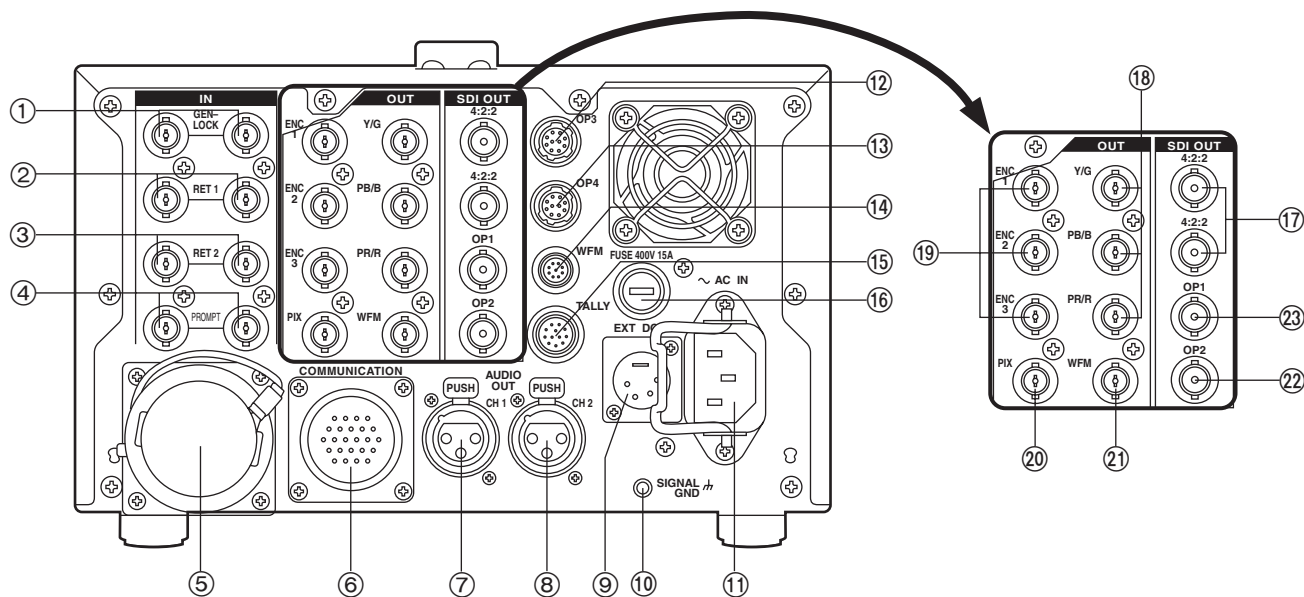
各部の名称と機能

フロントパネル部

- ③① BARスイッチ
本機のBAR信号が出力されます。カメラヘッドはBARには切り替わりません。
- ③② AUTO KNEEボタン
AUTO KNEEのON/OFFボタンです。
点灯時：AUTO KNEE動作 ON
消灯時：AUTO KNEE動作 OFF
- ③③ GAINボタン
カメラのGAIN切り換えボタンです。
- ③④ PAINTING ENABLEボタン
PAINTING (③⑤ GAIN VR、③⑥ BLACK VR) の動作を有効にします。
- ③⑤ GAIN VR
R、BのGAIN VRです。
- ③⑥ BLACK VR
R、BのPEDESTAL VRです。
- ③⑦ IRIS VR
③⑧ AUTO IRISボタンがONのとき、VRの値をユーザーメニューのIRIS LEVELに加算、減算します。
③⑨ AUTO IRISボタンがOFFのとき、アイリスの調整をします。
<ノート>
レンズのマニュアルとAUTOの切り換えスイッチをAUTOにしてください。
- ③⑧ AUTO IRISボタン
AUTO IRISのON/OFFボタンです。
点灯時：AUTO IRIS ON
消灯時：AUTO IRIS OFF (MANUAL IRIS)
- ③⑨ 数値表示LED
レンズのF値を表示します。
GAIN、FILTER変更時はそれぞれの数値を約2秒間表示します。④② CHECKボタンを押すと、F値 GAIN FILTER F値と表示が切り替わりません。
<ノート>
カメラレコーダ本体の電源がOFF時は、[---]と表示されます。
- ④① GAIN INDICATOR
数値表示LEDにGAINが表示されているときに、点灯します。
- ④① FILTER INDICATOR
数値表示LEDにフィルターポジションが表示されているときに、点灯します。
- ④② CHECKボタン
押していくことにより、GAIN INDICATOR FILTER INDICATORが点灯し、数値表示LEDにそれぞれGAIN、フィルターポジションを表示します。
- ④③ ①インジケータ
カメラがレンズのEXTENDER (× 2) を使用した時に点灯します。
- ④④ M PED VR
MASTER PEDESTALの設定を行います。
- ④⑤ KNEE SLOPE VR
MANUAL KNEE SLOPEを設定します。
- ④⑥ GAMMA VR
カメラのマスターGAMMAを可変できます。
- ④⑦ KNEE POINT VR
MANUAL KNEE POINTの位置を設定します。
- ④⑧ DETAIL VR
マスターDETAILを可変できます。
- ④⑨ PIX SELスイッチ
本機背面のPIX OUT、WFM OUTより出力される信号の切り換えスイッチです。
- ⑤① SET UPボタン
カメラの各設定を行うためのボタンです。
点灯時、PIX OUTにメニューが表示されます。
- ⑤① SET UPダイヤル
SET UPメニューの設定を行います。ダイヤルで選択の後、押して決定します。
⑤② SET UPボタン点灯時にメニュー設定ができません。
⑤③ SET UPボタンが消灯時、SYNCHRO SCANを選択しているとSYNCHRO SCANスピードの設定ができます。
- ⑤② SHUTTERボタン
⑤④ シャッタースピード切り換えスイッチの操作を有効にするスイッチです。電子シャッターを使用する際にONにしてください。
- ⑤③ シャッタースピード切り換えスイッチ
シャッタースピードを選択します。SYNCHRO SCAN SuperV、および1/100 ~ 1/2000の選択ができます。
SHUTTERボタンがOFFのときにスイッチを動かしても、SHUTTER動作は行いません。

各部の名称と機能

リアパネル部



- ① GEN LOCKコネクタ
カメラの同期を外部同期とロックさせるための基準外部信号入力コネクタです。
- ② RET-1コネクタ
カメラへ送るためのリターン信号1の入力コネクタです。
- ③ RET-2コネクタ
カメラへ送るためのリターン信号2の入力コネクタです。
- ④ PROMPTコネクタ
カメラへ送るためのTELE PROMPTER信号の入力コネクタです。
- ⑤ トライアックスコネクタ
AJ-CA900と接続させるための、トライアックスコネクタです。
- ⑥ COMMUNICATIONコネクタ
インターカムシステムと接続するためのコネクタです。
インターカムシステムは2W、4W、RTSが使用できます。
切り換えはBS AUDIO基板上のスイッチで行います。くわしくは「各種スイッチ切り換え」(15ページ)をご覧ください。
- ⑦ AUDIO CH1コネクタ
カムコーダのMIC CH1の出力コネクタです。
- ⑧ AUDIO CH2コネクタ
カムコーダのMIC CH2の出力コネクタです。
- ⑨ DC 12V IN (外部電源入力) 端子
外部バッテリーを使用する際に外部バッテリーと接続します。
- <ノート>
DC電源は別売のACアダプタ、AJ-B95 (12V, 1.3A) をご使用ください。
- ⑩ GND端子
本機を接地するためのGND端子です。
- ⑪ POWERコネクタ
本機に電源を供給するコネクタです。
- ⑫ OP3コネクタ
エクステンションコントロールパネルユニット (ECU) およびリモートコントロールオペレーションパネル (RCOP) を接続するためのコネクタです。
ECUはAJ-EC3に対応しています。ただしケーブルはRCOPケーブルが必要になります。くわしくは販売店にご相談ください。
- ⑬ OP4コネクタ
マスターコントロールパネル (MCP) のカメラセレクトユニット (CSU) を接続するためのコネクタです。
現行の機種には対応しておらず、今後の開発品で対応予定です。
- ⑭ WFM CONTROLコネクタ
WAVE FORM MONITORのコントロール用出力コネクタです。
1波形、2波形、3波形のコントロールができます。

各部の名称と機能

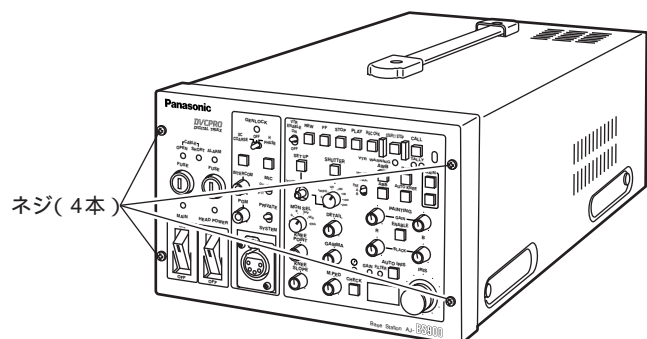
リアパネル部

- ⑮ TALLY OUTコネクタ
R TALLY、G TALLYの出力コネクタです。PM TALLYなどに使用できます。
- ⑯ DC POWER用FUSE
本機のDC主電源用のヒューズです。DC専用ヒューズ耐ラッシュ型(400V 15A)をご使用ください。
- ⑰ 4:2:2コネクタ
コンポーネントシリアルデジタル出力のコネクタです。
オプションボードAJ-YA901を搭載したときに有効なコネクタです。
1個の出力BNCコネクタに対して1個の機器の接続をしてください。
出力信号の規格はSMPTE259M-C準拠です。
- ⑱ Y/G、PB/B、PR/Rコネクタ
コンポーネント信号またはRGB信号の出力コネクタです。
コンポーネント/RGBの切り換えはBS DIGITAL基板上のスイッチで行います。くわしくは「各種スイッチの切り換え」(14～16ページ)をご覧ください。
- ⑲ VIDEO OUTコネクタ
コンポジットVIDEO信号の出力コネクタです。
- ⑳ PIX OUTコネクタ
PICTURE MONITOR信号の出力コネクタです。
信号の切り換えはPIX SEL SWで行えます。
- ㉑ WFM OUTコネクタ
WAVE FORM MONITOR信号の出力コネクタです。
信号の切り換えはPIX SEL SWで行えます。
- ㉒ OP1コネクタ
現在のバージョンではご使用になれません。
- ㉓ OP2コネクタ
現在のバージョンではご使用になれません。

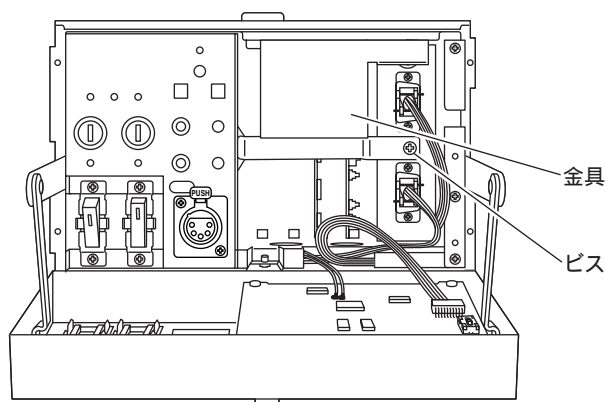
各種スイッチ切り換え

基板取り外し

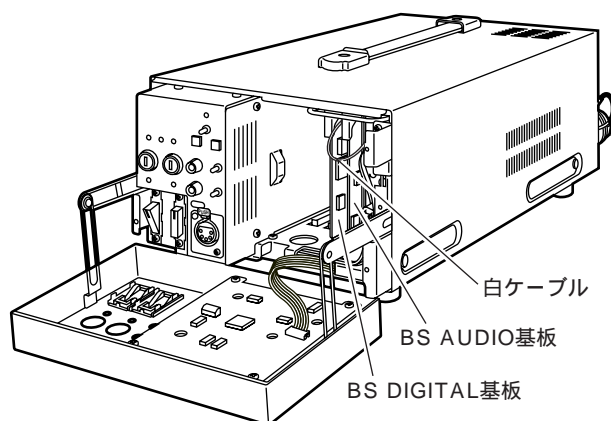
インカムシステムや、MIC出力レベルの切り換えなどのスイッチ切り換えを行うには、下記のようにしてBS-DIGITAL基板とBS-AUDIO基板を取り外してください。なお、作業の前には必ず電源をお切りください。



1. 本機のフロントパネル部にあるネジを4本外します。(このとき、ビスはフロントパネル部から外れません)



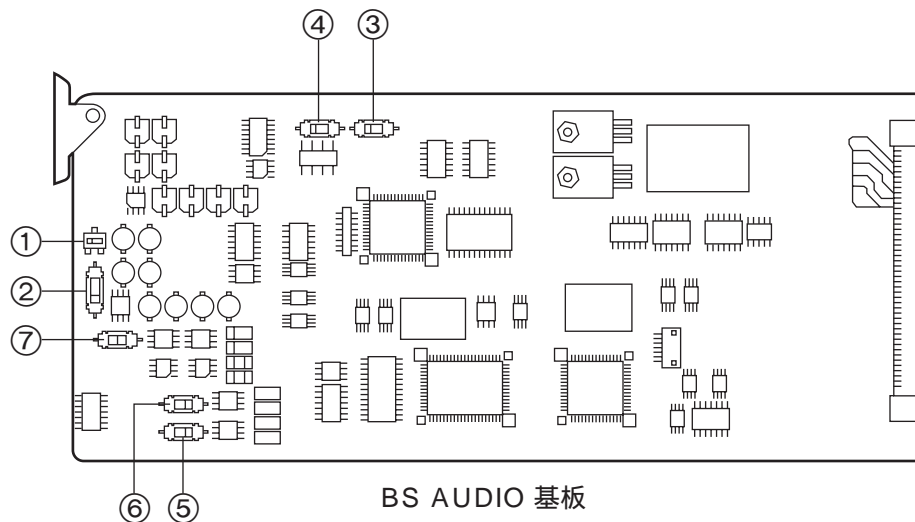
2. 正面のカバーを引き出して外してから、左図のビスを1本外し、金具を外します。(このとき、ビスは金具から外れません)



3. BS-DIGITAL基板と、BS-AUDIO基板を外します。BS-DIGITAL基板を外すときは、ある程度基板を引きだした時点で、左図の白ケーブルを外してください。

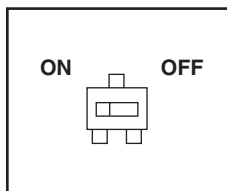
各種スイッチ切り換え

基板スイッチ切り換え

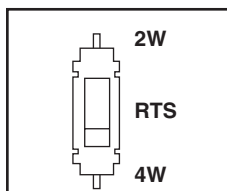


①、②のスイッチは、COMMUNICATIONコネクタ（12ページ参照）でインターカムシステムを接続するときに使用します。設定は下のインターカムシステム切り換え表を参照してください。

① ENG RTS LOAD ON/OFF切り換えスイッチ (SW1)



② 2線・RTS・4線切り換えスイッチ (SW2)



インターカムシステム切り換え表

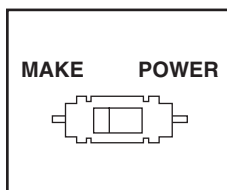
インターカムシステム	SW1	SW2
2W (2線式)	ON	2W
4W (4線式)	ON *1	4W *1
RTS式	OFF *2	RTS

*1：インターカムシステムに接続しない場合は、SW1をON、SW2を4Wに設定してください。（工場出荷時はこの設定になっています）

*2：インターカムシステム全体の中でRTS LOADがまったくない場合は、SW1をONにし、本機内のRTS LOAD機能を使用できます。

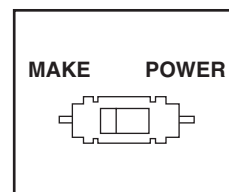
③ R TALLY切り換えスイッチ (SW5)

右図を参照し、スイッチを切り換えてください。



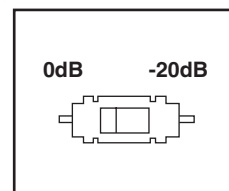
④ G TALLY切り換えスイッチ (SW6)

右図を参照し、スイッチを切り換えてください。



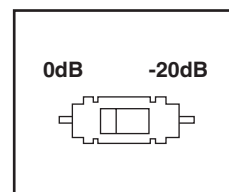
⑤ MIC1切り換えスイッチ (SW7)

右図を参照し、スイッチを切り換えてください。



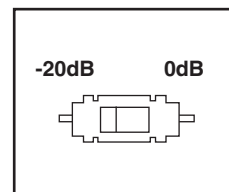
⑥ MIC2切り換えスイッチ (SW8)

右図を参照し、スイッチを切り換えてください。



⑦ PGM1切り換えスイッチ (SW9)

右図を参照し、スイッチを切り換えてください。

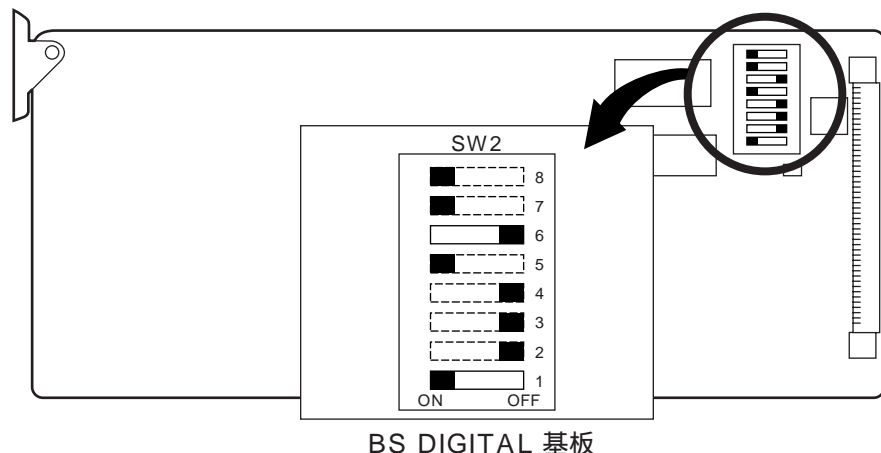


<ノート>

図はすべて工場出荷時の設定値です。

各種スイッチ切り換え

基板スイッチ切り換え



SW2-1 : Y/G, PB/B, PR/R切り換えスイッチ
ON : Y, PB, PR出力
OFF : G, B, R出力

SW2-6 : カラーバー設定切り換えスイッチ
ON : SNGカラーバー
OFF : SMPTE/FULLカラーバー

<ノート>

上記のスイッチの切り換えを行うときは、他のスイッチ（2-1, 2-3, 2-4, 2-5, 2-7, 2-8）に触れて切り換わらないようにしてください。

マイクスイッチ切り換え

ダイナミックマイクか、カーボンマイクかの選択は正面のカバーを外した状態で行います。
右図を参照して切り換えてください。

<ノート>

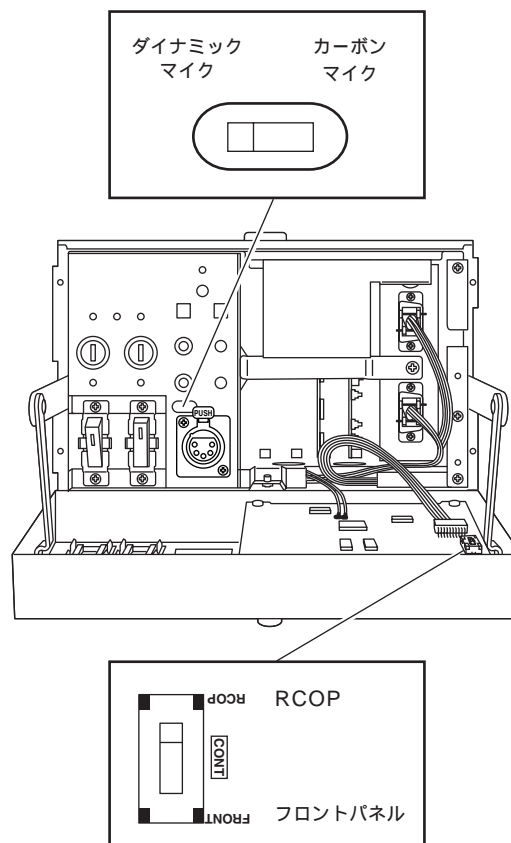
工場出荷時は、ダイナミックマイクに設定されています。

コントローラ切り換え

コントローラをフロントパネルかOP3コネクタに接続されたコントローラにするかを切り換えます。
右下図を参照して切り換えてください。

<ノート>

切り換えは本機の電源を切った状態で行ってください。



PIX OUTへのメニュー表示

PIX OUTへの設定メニュー表示

SET UPボタンを点灯させるとPIX OUTに設定メニューが表示されます。

設定メニューにはMAINメニューとSUBメニューがあります。

設定メニューはページ単位で表示されます。設定メニューに含まれている全ページと各ページの構成は下表の示すとおりです。

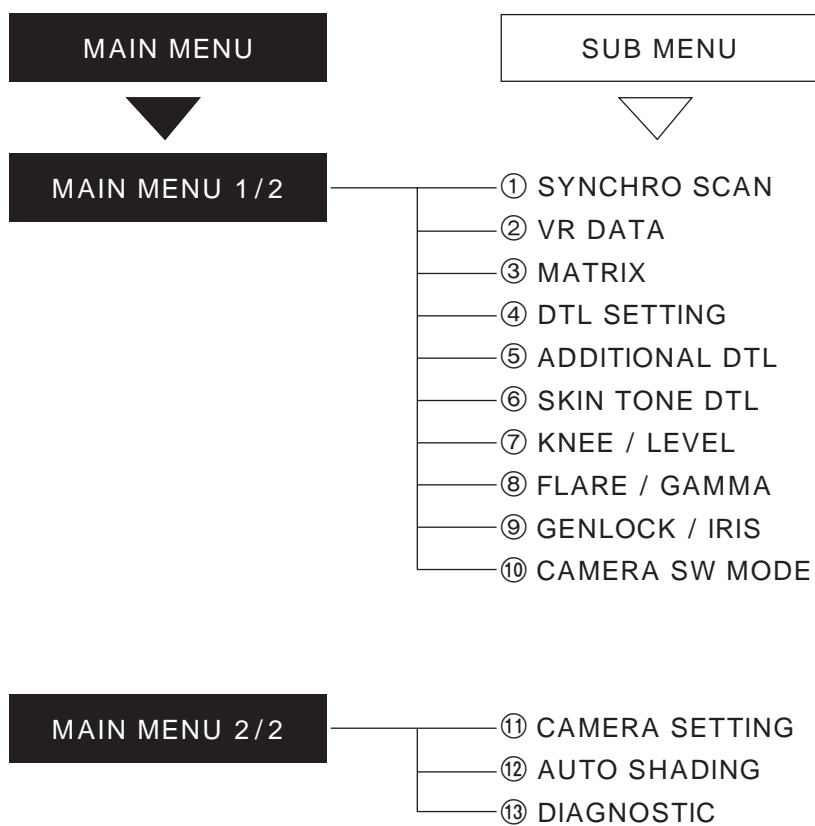
MAINメニューには、1/2から2/2まで、2画面のメニューがあります。これらの画面は、SUBメニューを開くためのページ画面です。

SET UPダイヤルを回してSUBメニューを選択し、SET UPダイヤルを押すとそれぞれのSUBメニューが開きます。

SUBメニュー画面からMAINメニュー画面に戻るには、SET UPダイヤルを回して矢印をメニュータイトルに持っていき、SET UPダイヤルを押します。

サブメニューの各項目の詳細については、ご使用のカメラレコーダの取扱説明書を参照ください。

設定メニューの構成



MAIN MENU 1/2画面

① SYNCRO SCAN画面

シンクロスキャンの設定を行います。

< SYNCRO SCAN >	
SYNCRO SCAN :	1/60.8

④ DTL SETTING画面

DTLの設定を行います。

< DTL SETTING >	
H.DTL LEVEL :	06
D.DTL LEVEL :	13
DTL CORING :	03
H.DTL FREQ. :	04
DARK DTL :	00
LEVEL DEPEND. :	00
BLACK STRETCH :	OFF
MATRIX TABLE :	OFF

② VR DATA画面

フロントパネル上のVR項目の設定値を表示します。

< VR DATA >	
MASTER PED :	+000
MASTER DTL :	+00
MASTER GAMMA :	0.45
KNEE POINT :	090%
KNEE SLOPE :	13
R GAIN :	+000
B GAIN :	+000
R PEDESTAL :	+000
B PEDESTAL :	+000

⑤ ADDITIONAL DTL画面

カメラの特殊DTLの設定を行います。

< ADDITIONAL DTL >	
C DTL COMPE. :	OFF
CHROMA DTL :	0
KNEE APERTURE :	ON
SLIM DTL :	OFF
CORNER DTL :	OFF
DTL GAIN(+) :	+00
DTL GAIN(-) :	+16
DTL CLIP :	00
H.DTL LINE MIX :	1H

<ノート>

このメニューは、SET UPダイヤルによる設定ができません。設定はフロントパネル上のVRにて行います。

③ MATRIX画面

カメラのマトリックスの設定を行います。

< MATRIX >	
MATRIX TABLE :	A
MATRIX R-G :	+00
MATRIX R-B :	+00
MATRIX G-R :	+00
MATRIX G-B :	+00
MATRIX B-R :	+00
MATRIX B-G :	+00

⑥ SKIN TONE DTL画面

カメラのSKIN TONE DTLの設定を行います。

< SKIN TONE DTL >	
SKIN TONE DTL :	OFF
SKIN TONE HUE :	103
SKIN TONE LEVEL :	25
SKIN TONE WIDTH :	15
SKIN TONE CORING :	05
SKIN TONE ZEBRA :	OFF

<ノート>

SKIN TONE ZEBRAは、前回の設定のON/OFFに関係なく、SKIN TONE DTL画面を開いた時には、必ずSKIN TONE ZEBRA : OFFの状態になります。

MAIN MENU 1/2画面

⑦ KNEE / LEVEL画面

カメラのセットアップレベルの設定を行います。

< KNEE / LEVEL >	
MANUAL KNEE	: ON
WHITE CLIP	: ON
WHITE CLIP LVL	: 110%
AUTO KNEE POINT	: 085
AUTO KNEE LVL	: 110
SET UP	: 0%

⑩ CAMERA SW MODE画面

カメラのスイッチモードの設定を行います。

< CAMERA SW MODE >	
SUPER V MODE	: FRM1
FILTER INH	: ON
SHOCKLESS AWB	: NORMAL

<ノート>

SET UP項目はSET UPダイヤルでの設定はできません。カメラの設定状態を表示できるのみとなっています。

⑧ FLARE / GAMMA画面

カメラのフレア / ガンマの設定を行います。

< FLARE / GAMMA >	
R FLARE	: 000
G FLARE	: 000
B FLARE	: 000
R GAMMA	: +00
B GAMMA	: +00

⑨ GENLOCK / IRIS画面

GENLOCKとIRIS制御の設定を行います。

< GENLOCK / IRIS >	
A.IRIS LEVEL	: 045
A.IRIS PEAK/AVE	: 050
A.IRIS MODE	: NORM1
H PHASE COARSE	: 07
H PHASE FINE	: 128
SC PHASE COARSE	: 0
SC PHASE FINE	: 128

<ノート>

H PHASE, SC PHASEはSET UPダイヤルでの設定はできません。フロントパネル上のボタンで設定してください。

MAIN MENU 2/2画面

- ⑪ CAMERA SETTING画面
カメラの基本設定を行います。

< CAMERA SETTING >	
DETAIL	: ON
2D LPF	: OFF
SUPER COLOR	: ON
GAMMA	: ON
TEST SAW	: OFF
FLARE	: ON
H-F COMPE.	: ON
NEGATIVE DTL	: OFF

- ⑫ AUTO SHADING画面
AUTO SHADINGの設定を行います。くわしくは「シェーディング調整」(21ページ)をご覧ください。

< AUTO SHADING >	
BLACK	
WHITE	
BLACK COMPE.	: ON
WHITE COMPE.	: ON

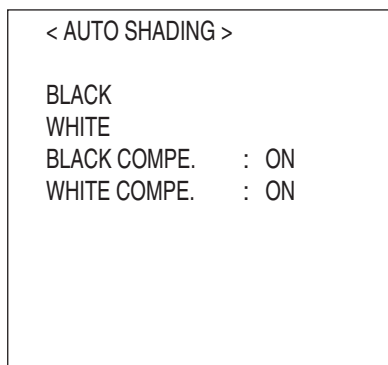
- ⑬ DIAGNOSTIC画面
本機のソフトウェアバージョンを表示します。

< DIAGNOSTIC >	
VERSION	: Ver<*.*.*>
UP DATE	: ****.***.***

シェーディング調整

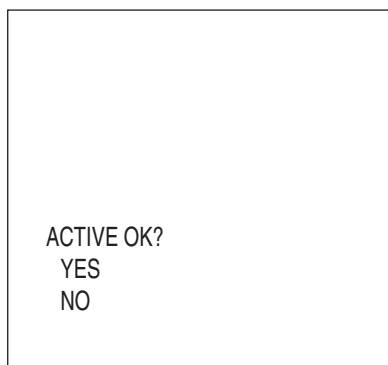
<AUTO SHADING>のBLACK、WHITEでシェーディングを行うときは、下記のブラックシェーディングの例を参考にメニュー操作を行ってください。

シェーディングメニュー操作手順（例：ブラックシェーディング）



1. MAIN MENU 2/2にあるSUBメニューの<AUTO SHADING>を開く。
2. 矢印をBLACKに合わせSET UPダイヤルを押します。シェーディングを行うかどうかの確認ページが表示されます。

－ 確認ページ －



3. シェーディングを行う場合は、矢印をYESに合わせSET UPダイヤルを押します。（その後、画面中央に“SHADING ACTIVE”と表示されます）また、シェーディングを行わない場合は、矢印をNOに合わせてSET UPダイヤルを押すと<AUTO SHADING>ページに戻ります。
4. シェーディングが終了すると自動的に<AUTO SHADING>ページに戻ります。

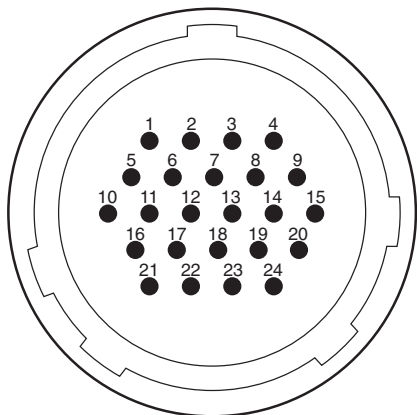
これでシェーディング調整が終了します。

コネクタの信号内容

COMMUNICATION	
1	PROD TO L(H)*
2	PROD TO L(C)*
3	PROD FROM L(H)*
4	PROD FROM L(C)*
5	SHIELD*
6	ENG TO L(H)
7	ENG TO L(C)
8	ENG FROM L(H)
9	ENG FROM L(C)
10	SHIELD
11	R TALLY IN(H)
12	R TALLY IN(C)
13	PGM1(H)
14	PGM1(C)
15	SHIELD
16	PGM2(H)*
17	PGM2(C)*
18	SHIELD*
19	REM ISOLATE
20	G TALLY IN(H)
21	G TALLY IN(C)
22	
23	EXT +12V(+)
24	EXT +12V(-)

* OPTION機能

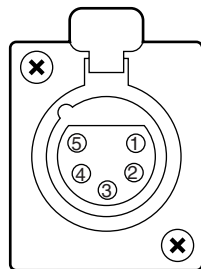
松下品番 VJP3277A24
メーカー品番 JR25RK-24P
(ヒロセ電機)



ケーブル側コネクタ
松下品番 VJS3277A24
メーカー品番 JP25PK-24PS
(ヒロセ電機)

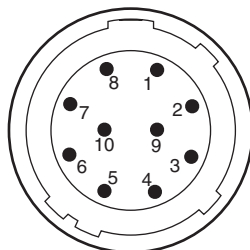
INCOM	
1	GND
2	INCOM TALK
3	GND
4	INCOM RECEIVE
5	PGM/RECEIVE

松下品番 VJS3290
メーカー品番 HA16PRH-5S
(ヒロセ電機)



OP3	
1	
2	
3	
4	
5	このコネクタは
6	現在使用できません。
7	
8	
9	
10	

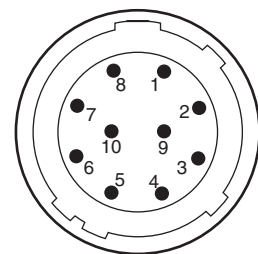
松下品番 VJS2756A010
メーカー品番 HR10A-10R-10S
(ヒロセ電機)



ケーブル側コネクタ
松下品番 VJS2754A010
メーカー品番 HR10A-10P-10P
(ヒロセ電機)

OP4	
1	
2	
3	
4	
5	このコネクタは
6	現在使用できません。
7	
8	
9	
10	

松下品番 VJS2756A010
メーカー品番 HR10A-10R-10S
(ヒロセ電機)

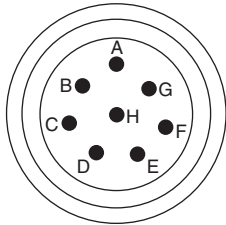


ケーブル側コネクタ
松下品番 VJS2754A010
メーカー品番 HR10A-10P-10P
(ヒロセ電機)

コネクタの信号内容

WFM	
A	STAIR OUT
B	STAIR EN
C	REM SYNC
D	
E	GND
F	1LIN/1FLD
G	REM SYNC EN
H	

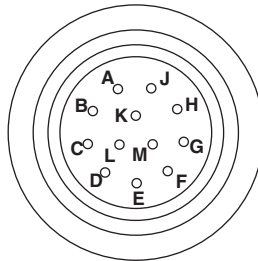
メーカー品番 PRC07-R8F
(多治見無線)



ケーブル側コネクタ
メーカー品番 PRC07-P8M
(多治見無線)

TALLY	
A	R TALLY(H)
B	R TALLY(C)
C	G TALLY(H)
D	G TALLY(C)
E	GND
F	R TALLY OUT
G	G TALLY OUT
H	+12V
J	GND
K	
L	
M	

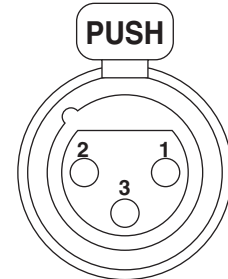
メーカー品番 PRC07-R12F
(多治見無線)



ケーブル側コネクタ
メーカー品番 PRC07-P12M
(多治見無線)

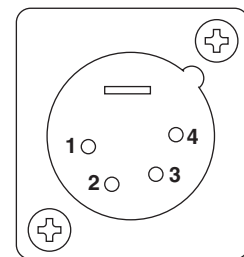
AUDIO OUT CH1, CH2	
1	GND
2	MIC(H)
3	MIC(C)

松下品番 VJS2665
メーカー品番 HA16PRM-3SE
(ヒロセ電機)



DC IN	
1	GND
2	
3	
4	+12V

メーカー品番 HA16RA-4P
(ヒロセ電機)



定 格

入 力 : 100V AC、50/60Hz、180W (EXT IN DC 11.0V - 17.0V, 12A)
出 力 : 100V DC、850 mA

 は安全項目です。

外形寸法 (幅×高さ×奥行): 424×191×412 (mm)

重量 : 9.0 kg
動作周囲温度 : 0 ~ 40
保存周囲温度 : -10 ~ +50
動作周囲湿度 : 85%以下
保存周囲湿度 : 10% ~ 90%

伝送部

信号伝送レート : 360Mbps (AJ-CA900 AJ-BS900)
伝送距離 : 300m ϕ 8.6 (多治見ーフジクラ) にて
500m ϕ 14.5 (多治見ーフジクラ) にて

映像系伝送レート

Y信号 : 18MHzサンプルレート、10bit
R-Y信号 : 9MHzサンプルレート、10bit
B-Y信号 : 9MHzサンプルレート、10bit
RET信号 : FM変調方式
プロンプト信号 : FM変調方式

音声系伝送レート

カメラ B/Sの各信号 : 46.875KHzサンプルレート、16bit
B/S カメラの各信号 : 11.71875KHzサンプルレート、16bit

アナログ映像系出力信号

周波数特性 : Y、ENC : 60Hz ~ 8MHz (\pm 3dB)
周波数特性 : P_R 、 P_B : 60Hz ~ 4MHz (\pm 3dB)
コンポーネント信号切り換え : Y1、 P_R 、 P_B はG、R、Bに切り換え可
SYNC切り換え : Y/G : SYNC付加、無付加切り換え可
 P_R 、 P_B /R、B : SYNC無付加
信号レベル : ENC : VBS、 $1V_{P-P}$ 、75 Ω
Y : VS、 $1V_{P-P}$ 、75 Ω
 P_R 、 P_B : 757mV $_{P-P}$ 、75 Ω
G : VS、 $1V_{P-P}$ 、75 Ω
R、B : 714mV $_{P-P}$ 、75 Ω
WFM : VS、VBS、 $1V_{P-P}$ 、75 Ω
PIX : VS、VBS、 $1V_{P-P}$ 、75 Ω

アナログマイク出力信号

周波数特性 : 50Hz ~ 20KHz \pm 3dB
歪率 : 0.3%
ダイナミックレンジ : 18dB (歪率1%時)
出力レベル : 0dB (0、-20dBm切り換え可)

定 格

インターカム

マイク切り換え 入出力レベル	: ダイナミックマイク・カーボンマイク切り換え可 : 4線式/2線式 : 0dBm (600Ω平衡) RTS : 1V _{P-P} (200Ω) PGM : 0dB (600Ω平衡)
方式 回線	: 4線式、2線式、RTS切り換え可 : AJ-BS900 カメラ2回線 (ENG、PGM) カメラ AJ-BS9001回線 (ENG)
SN比	: 50dB以上 (AJ-BS900 カメラ)(カメラ AJ-BS900)
歪率	: 0.3%以下
周波数特性	: 100Hz~12KHz (±3dB)(カメラ AJ-BS900) 100Hz~5.5KHz (±3dB)(AJ-BS900 カメラ)
ダイナミックレンジ	: 12dB

アナログ映像系入力信号

GEN LOCK入力信号	: VBS : 1V _{P-P} 、75Ω、正極性 BBS : 0.45V _{P-P} 、75Ω、正極性
RET1、RET2入力信号	: VBS : 1V _{P-P} 、75Ω、正極性
プロンプト入力信号	: VBS : 1V _{P-P} 、75Ω、正極性

タリー系

入力	: DC12V電圧供給/接点切り換え可
出力	: オープンコレクタ型 最大流入電流10mA、電圧DC12V

同期信号

規格	: RS-170A
水平位相調整範囲	: ±2μS
SCロック範囲	: 3.579545MHz ±20Hz
SC可変範囲	: 360°

入力端子

GEN LOCK入力	: BNC、75Ωブリッジ
RET1、RET2	: BNC、75Ωブリッジ
プロンプト入力信号	: BNC、75Ωブリッジ
タリー入力	: 5ピン (平衡)
コミュニケーション	: 24ピン
RCOP入力	: 10ピン (平衡)
CSU入力	: 10ピン (平衡)
AC入力	: 3ピン

出力端子

ENC出力	3系統、BNC、75Ω
コンポーネント出力	1系統、BNC、75Ω
PIX出力	1系統、BNC、75Ω
WFM出力	1系統、BNC、75Ω
音声出力	2系統、XLR3ピン、600Ω (平衡)
タリー出力	5ピン、オープンコレクタ (タリー入力時LOW)
WFM制御出力	7ピン
デジタルコンポーネント出力2系統	BNC、75Ω、(オプションユニットAJ-YA901装着時に有効)

松下電器産業株式会社 放送システム事業部

☎ 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 ☎ (06) 6901-1161